

第10回

松岡貴史 & みち子 作品展

〔演奏〕

佐藤裕希恵

(ソプラノ)

渡辺祐介

(バスバリトン)

小濱明人

(尺八)

岩瀬龍太

(クラリネット)

甲斐史子

(ヴァイオリン・ヴィオラ)

北嶋愛季

(チェロ)

〔作画・映像〕

水本紗恵子



自然の中に音を聴く

2026.
5.22 | 金 |
19:00 開演
(18:30 開場)

PROGRAM (順不同)

松岡貴史 作曲

バスバリトンとバスクラリネットのための

「森のうたをお聴き」〈初演〉

尺八、ヴィオラ、チェロのための新作〈初演〉

ソプラノとチェロのための“il racconto tramandato”

松岡みち子 作曲

クラリネットとヴァイオリンのための「秋の雨」

尺八とヴィオラのための「冬隣」

音楽昔噺「びんぼう神」〈初演〉

(ソプラノ、バスバリトン、クラリネット、チェロ、映像)

絵：音楽昔噺「びんぼう神」挿絵（水本紗恵子作）より

小金井 宮地楽器ホール (小ホール)

全席自由 2,800 円

チケット

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 〈Pコード:322713〉

◆小金井 宮地楽器ホール 2階事務室内 チケットデスク(窓口のみ/10時~19時)

◆チケット予約・お問い合わせ 090-6283-4670 michiko.compo@gmail.com(松岡)

〔主催〕 松岡貴史&みち子 | 〔後援〕 (特非) 日本現代音楽協会 / (一社) 日本作曲家協議会 / 東京藝術大学音楽学部同声会



松岡貴史 Takashi Matsuoka (作曲)

東京藝術大学作曲科卒業、同大学大学院修了。1981年、ドイツ学術交流会(DAAD)の給費留学生として渡独。シュトゥットガルト市作曲賞、エルディング・オルガン曲国際作曲コンクール第1位他の受賞。作品は国内の様々なコンサートをはじめ、海外の音楽祭でも取り上げられている。「竹取物語」など、音楽・朗読・映像コラボ作品にも力を注いでいる。徳島文理大学教授、鳴門教育大学名誉教授。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会会員。



松岡みち子 Michiko Matsuoka (作曲)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。デュッセルドルフ音楽大学留学。徳島県芸術祭最優秀賞受賞、東京国際室内楽作曲コンクール入賞、奏楽堂歌曲作曲コンクール入選。作品は日本の他、ヨーロッパ各地の音楽祭で演奏されている。「松岡貴史&みち子作品展」を東京、徳島、ハンブルグで9回開催。徳島文理大学講師、香川大学特命准教授、鳴門教育大学講師、徳島県立名西高校講師を歴任。日本作曲家協議会、日本現代音楽協会会員。



© Asami Nakano

佐藤裕希恵 Yukie Sato (ソプラノ)

東京藝術大学声楽科卒、同大学院古楽科修了。パーゼルのスコラ・カントルムで学び、中世からバロック、オペラまで幅広く研鑽。ポーランド、山梨の国際古楽コンクールで第1位ほか多数受賞。2024年、豪州オーケストラとのソロツアーで好評を博す。瀧井レオナルド(リュート)とのデュオ《ヴォクス・ポエティカ》では独自の世界観と精度の高いアンサンブルで人気を集める。



渡辺祐介 Yusuke Watanabe (バスバリトン)

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。多田羅迪夫氏に師事。オランダのデン・ハーグ王立音楽院にて、ペーター・コーイ、マイケル・チャンス、ジル・フェルドマン、リタ・ダムスの諸氏のもとで研鑽を積む。2002年4月よりパッサ・コレギウム・ジャパンのメンバー。2024年度より中央大学文学部兼任講師を務めている。



© Yumiko Miyahama

小濱明人 Akihito Obama (尺八)

石川利光、米谷智に師事。NHK邦楽技能者育成会修了。尺八新人王決定戦優勝。ACC助成でNYへ留学。「尺八協奏曲/アンサンブル版」(藤倉大作曲)を世界初演。海外公演は37カ国に及ぶ。本曲三部作「寂静光韻」「LOTUS POSITION with 山下洋輔」他計10枚のCDを発表。「The Shakuhachi 5」他のグループに参加。JSPN会員。



岩瀬龍太 Ryuta Iwase (クラリネット)

桐朋学園大学音楽学部卒業、ウィーンにてEnsemble Platypusのクラリネット奏者として、数々のプロジェクトに関わる。ウィーンモダン現代音楽祭をはじめ、世界各地の音楽祭に招聘される。第11回ピエトロ・アルジェント国際音楽コンクール室内楽部門第1位(イタリア)をはじめ、数々の国際コンクールに入賞。



© maki TAKAGI

甲斐史子 Fumiko Kai (ヴァイオリン・ヴィオラ)

桐朋学園音楽大学卒業。同大学研究科修了。現代音楽演奏コンクール(競奏V)第1位入賞。第12回朝日現代音楽賞受賞。2003年度青山バロックザール賞受賞。ドイツ・ダルムシュタットにて、クライニヒシュタイナー賞受賞。アンサンブル・ノマドメンバーとして第3回佐治敬三賞受賞。神奈川県立弥栄高等学校、東京藝術大学(ソルフェージュ科)非常勤講師。



© Shu Nakagawa

北嶋愛季 Aki Kitajima (チェロ)

アンサンブル・モダン・アカデミーを経て、フランクフルト音楽舞台芸術大学古楽器科修士号取得。現在、放送大学教養学部(心理と教育コース)在籍。モダンとバロック2台のチェロによる独奏演奏会を2019年より定期的に行い、チェロの可能性を拡張し続けている。国内外の現代音楽祭に出演するなど精力的に活動。保持資格:保育士、音楽療法士、GCS認定コーチ。www.akikitajima.com



水本紗恵子 Saeko Mizumoto (作画・映像)

東京藝術大学美術学部先端芸術表現学科卒業、同大学院修了。その後合計約7年間、同大学演奏芸術センター教育研究助手として舞台芸術の企画制作に携わった。現在、フリーランスとしてイラストレーション・舞台演出映像や小道具の制作・グラフィックデザイン・子供向けワークショップ等を手がけている。

音楽音嘶「びんぼう神」あらすじ

昔、山形の片田舎に惣兵衛という貧乏な百姓一家が住んでいた。子宝だけは恵まれたが、働いても働いても暮らしは一向に楽にならず、働く気力も失せ、どうどう夜逃げすることになった。明日は夜逃げという前の晩、惣兵衛は天井裏でせせとわらじを編んでいるびんぼう神を見つめる。惣兵衛たちについて行くために、わらじを編んでいるのだという。それなら、夜逃げしても無駄だと、惣兵衛はすっかり落胆してしまっただころが、このびんぼう神、おっちょこちょい、正直で、お人好しで、ただど寂しがり屋の泣き虫で、なんとも可愛くて憎めないやつなのだった。びんぼう神を追い出すために、いろいろ案を練る惣兵衛だったが、そうこうするうちに不思議な気持ちが生まれ・・・



小金井 宮地楽器ホール

(JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

〒184-0004 東京都小金井市本町 6-14-45
TEL:042-380-8077

